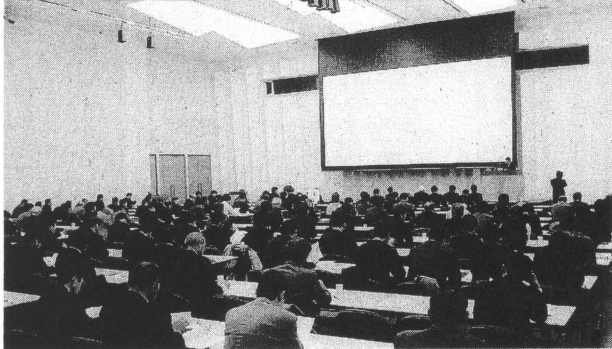


# 航空機市場に参入

## OWO(部品供給)第3回フォーラム開催

次世代型航空機部品供給ネットワーク「OWO」(田中弘一会長)は10日、大阪北区中之島のクラウンキョウ大阪において「第3回フォーラム」を開催。航空機産業関係者やをはじめ多岐にわたる分野の部品製造、販売企業など約三百名が参加し、産代表者の講演などにOWOメンバーを交えたパネルディスカッションがおこなわれた。同ネットワークでは「航空機市場への進出は、中小企業にとって技術革新及び新たなビジネスチャンスに繋がる」と、多数の参画を呼び掛けている。写真写真はフォーラムの会場風景



開会の挨拶に立った由良豊の有用利用に及び、飛行機一副会长(由良産商機)は、構成部品の機能や安全性確保の経緯ならびに構成企業数(正会員〇社・賛助会員三〇社)等の説明をおこなった。あつとOWOが新規参入の障壁をクリアするシナリオの役割も果たし、パートナーシップの基に勉強会や情報収集などを促進して中小企業の新入活路を開拓していきたいと述べた。次に関係行

政や、航空機分野の第一線で活躍する学識者および民間企業技術者などの来賓紹介がおこなわれ、近畿経済産業局、赤井誠次次長が代表として挨拶をおこない、基調講演、特別講演へと入った。

まず立命館大学工学部・酒井達雄教授が「機械・航空機部品の疲労特性と信頼性保証技術」をテーマに基調講演。①機械構造用材料の疲労特性の疲労特性に対する信頼性評価手法②材料強度メータへス

の有用利用に及び、飛行機構成部品の機能や安全性確保等のための注意点を解説した。ついでに(株)日本航空インテ

## 優れた特性活かす 好機

ーパシヨナル部品事業部 神田幸彦部長が「航空機部品捕球の最適化、ユーザーの求める航空機部中」一題し、現状の取り組やトータルコストダウンに結びつく品物の重要性(Parts Manufacturer's Responsibility)、日本国内における航空機用部品製造の条件、JALエレクトロロジの生産事例等を発表した。



西氏の講演は、技術・購入の専門的立場から、次世代航空機部品供給の表現に向けて

開会の挨拶を述べた由良副会長は、閉会の辞の田中会長「ハードソフト両面での部品供給に必要なマネジメントと課題点、日本の部品製造ネットワークづくり、部品納入企業における技術開

発と取り組む、市場参入への今後の展開などについて各メンバーから具体的な発言がおこなれた。最後に田中会長は、大阪市からネットワーク短てた親書など、航空機市場参入に対する行政の期待度を披露すると共に、多くの皆様参加して頂き大変勇気づけられた。航空機産業への参入は中小企業にとって技術革新及び大きなビジネスチャンスに繋がり、各々が有する技術を集めれば必ずや実定できるので、OWO活動の理解と参加をお願いします」と述べた。